## MICRO-MACHINING METHOD WITH LASER LIGHT

Publication number: JP60018289 (A)

Publication date: 1985-01-30

Inventor(s): HAJIKANO KIYOSHI
Applicant(s): HAJIKANO KIYOSHI

Classification:

- international: B23K26/18; B23K26/18; (IPC1-7): B23K26/18

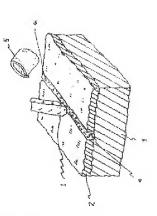
- European: 823K26/18

(3F/20/36)

Application number: JP19830126184 19830713 Priority number(s): JP19830126184 19830713

#### Abstract of JP 60018289 (A)

PURPOSE:To enable micromachining by interposing a black etching liquid on the surface to be worked of a material to be worked and subjecting said surface to laser beam machining. CONSTITUTION:A white layer 2 is formed of a white tape, white resin, white paint, etc. on the surface of a material 3 to be worked. A groove is formed to the layer 2 and a black etching liquid 4 is run from a vessel 5 into the groove, then the groove is worked by a tip port 1 of a laser. Micromachining of about 0.1 micron is thus satisfactorily made oossible.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

## (B) 日本国特許庁 (JP)

00特許出願公開

# ® 公開特許公報(A)

昭60-18289

60 Int. CL4 R 23 K 26/18 庁内整理番号 7362-4E

織別記号

❸公開 昭和60年(1985)1月30日

発明の数 1 審查請求 未請求

(全 2 頁)

砂レーザー微細加工方法

東京都千代田区麴町1丁目5番

触 4 L. S. Pマンション308

创特 額 昭58-126184 頭 昭58(1983)7月13日 (2)H

の出 願 人 初厘野清

東京都千代田区麴町1丁目5番 地4L. S. Pマンション308

危孕 明 者 初鹿野清

1 発明の名称 レーザー後側加工方法

2 特許請求の範囲

レーザー加工を実施する際に、該加工する面 に悪色のエッチング液を介在させることを特徴 とするレーザー微細加工方法。

5 発明の詳細な説明

本登明セレーザー加工による微小加工方法に 係わるものである。

レーザー加工方法は光による熱溶融加工であ るので、精密加工特に数ミクロン又は O1 ミクロ ン以下の微小加工に適さないものとされていた。 しかし、セラミック等の微小加工についてレ - ザー加工は有効である。本発明は之等のレー ガー加工を微小加工を可能にする方法を提供す るものである。レーザー加工は瞬時にして、加 工物を溶験するものであるから、溶験したくず を即時に絡かして、加工表面から進出させる作

用を併用するととによって、レーザー加工を促 瀬させることができるし、かつそのエッチング 加工液を使用することにより微小範囲に限定で きるものである。

本発明の詳細を説明する。第1図は本発明に 係わる一実施例の形状図である。1はレーザー の先端口であり、2は白色の層である。これは 白色テーブ、白色樹脂、白色塗料等であり、5 お加丁物である、4 は緑色のエッチング液である。 り、4の無色のエッチング液は5の白色の層が 除去されたみぞれがれているものである。3の 白色の展を除去する方法として、機械的方法、 化型的反応による方法額がある。いづれにして も加丁する海面に黒色のエッチング液を流して、 レーザー加工による機構なダスト等を化学的に 踏かして加工表面から除去するものである。 5 は 4 のエッチング被を流し込んでいる容器の 形状図である。確す方法としてはホースから流 し出す等種々の方法が採用可能である。

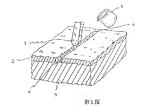
本発明はレーザー加工にエッチング作用を付

加したもので、エッチング液を展色にしたこと を特徴としたもので、十分に01ミクロン等の激 小加工を可能にするものである。

#### 4 図面の簡単な説明

第1回は本発明に係わる一実施側の形状拠で ある。

: …レーザー先端口。 2 …白色層。 5 …加工物。 4 …扱いエッチング表。



特許出給人 初 底 野 濟